

建設局 平成23年度局運営方針

1 基本方針

市民生活を安全かつ快適なものとするため、公共事業の適正な実施により地域に必要な道路交通網の充実を図り、暮らしの道路を整備すると共に、公共下水道整備の推進、治水対策の推進、民間住宅の耐震化など、市民の安心・安全に配慮した都市基盤整備を進めます。

また、道路・下水道等の老朽化に伴い、補修等に必要とする経費が増加しているため、都市基盤の維持管理を行っていく上で、治水対策等にも配慮した改修を進めるなど、快適な市民生活を確保するための維持管理に努めます。

2 主な取組

(1) 市民の安全・安心に密接に係わる都市基盤の整備を推進します。

全てのライフライン整備の基本となる道路境界確定測量を推進します。

広域幹線道路及び市内幹線道路並びに暮らしの道路整備を推進します。

浸水被害等を軽減するため雨水貯留施設及び河川等の整備を推進します。

快適な市民生活のための公共下水道(汚水)の整備を推進します。

啓発活動及び助成事業の推進により、民間住宅の耐震化を促進します。

(2) 市民の安全・安心に配慮した、効率的な都市基盤の維持管理を行います。

市民の安全を確保し、快適な生活環境を守るための、道路、橋りょう及び下水道施設の適切な維持管理の実施に努めます。

3 行財政改革への取組

(1) 市民生活環境の安全・安心を高める都市基盤整備及び維持管理を推進します。

都市基盤の整備及び維持管理など、市民生活の安全及び快適さの確保に重点を置いた業務を実施します。

境界確定測量(区域線測量)を推進し、個別に対応していた測量、立会等の業務の効率化及び工事の迅速化により、市民サービスの向上を図ります。

(2) 市営住宅事業等の適正化を図ります。

市営住宅事業について、市営住宅等の適正入居促進と長寿命化計画による老朽化団地の集約建替えや既存団地の維持管理の適正化を図ります。

4 建設局予算額

<一般会計>

(単位：千円)

平成23年度当初予算額	平成22年度当初予算額	増減
35,808,027	38,336,246	2,528,219

<企業会計(下水道事業会計)>

平成23年度当初予算額	平成22年度当初予算額	増減
54,595,342	51,661,167	2,934,175

5 建設局主要事業

(単位：千円)

	事業名(予算の事務事業名) 事業の概要	所属	予算額
1	区域線整備推進事業(道路管理事業(土木総務課)) 下水道及び市民生活道路の整備の迅速化による市民生活環境の向上を図るため、境界確定測量(区域線測量)を推進します。	土木総務課	155,400
2	暮らしの道路整備事業及びスマイルロード整備事業(道路整備事業・道路維持事業) 沿線住民の要望に基づき、市民生活に身近な生活道路の整備を行います。	道路環境課	2,517,330
3	橋りょう長寿命化修繕事業及び耐震補強、落橋防止対策事業(橋りょう維持事業) 橋りょうの老朽化による維持管理のコスト縮減のため策定した修繕計画に基づき、補修、修繕を実施します。また、震災時における道路ネットワークを確保するために計画的に橋脚の耐震補強や桁の落橋防止対策を実施します。	道路環境課	730,500
4	広域幹線道路・市内幹線道路の整備(道路新設改良事業・国直轄道路事業負担金・街路整備事業) 慢性的な交通渋滞の解消、環境負荷の低減等を図るため、広域幹線道路及び市内幹線道路網の整備を行います。	道路計画課	13,228,297
5	高沼用水路整備事業(河川改修事業) 高沼用水路の歴史や文化を活かし、基本的な河川としての治水条件を満たしながら、親水に配慮した水辺空間整備を行います。	河川課	104,600
6	東宮下調節池整備事業(河川改修事業) 東宮下雨水渠の一級河川綾瀬川への放流量を調節するための調節池整備に合わせ、市民が水と親しみ憩える多目的広場を整備します。	河川課	475,500
7	河川改修の推進(河川改修事業) 治水安全度の向上を図り、浸水被害を軽減するため、河川等の整備を行います。	河川課	1,020,734
8	さいたま市既存建築物耐震補強等助成事業(建築総務事務事業) 市内における民間建築物の耐震診断、耐震改修、建替え及び耐震シェルターの設置を行う所有者に対し、助成を行います。	建築総務課	290,687
9	市有建築物保全事業(営繕事務事業(保全管理課)) 市有建築物の耐震化を推進し、施設情報の一元管理を進め計画的な保全を行います。	保全管理課	71,196
10	下水道汚水事業 市民の生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るため、平成24年度末までに下水道普及率90%達成を目指して、公共下水道(汚水)整備を実施します。	下水道計画課	8,646,039
11	下水道浸水対策事業 安心・安全な都市をつくるため、市街地に降った雨を集め河川に排除する雨水幹線や雨水貯留施設を整備し、浸水被害の軽減を図ります。	下水道計画課	6,979,880
12	下水道施設老朽化対策事業 老朽化した下水道施設の改築更新に取り組むとともに、あわせて地震による被害の最小化を図るため、耐震化を進めます。	下水道計画課	1,130,300

	事業名(予算の事務事業名) 事業の概要	所属	予算額
13	下水道合流改善事業 雨天時に汚水と雨水の混合した下水の一部が河川に放流される合流式下水道の改善を図り、安全で清らかな水環境の保全に取り組みます。	下水道計画課	1,495,720